

地域福祉の課題に
計画どおり
取り組んでいます

地域福祉活動計画

おたがいさまプラン



新潟県中越地震の被害模様

鎌ヶ谷
**社協
だより**

平成18年11月24日 第69号

発行……鎌ヶ谷市社会福祉協議会
〒273-0195
鎌ヶ谷市初富928-429
総合福祉保健センター5F
TEL.047-444-2231
FAX.047-446-4545

講演会・報告会



10月7日(土)に地域支援あいセンターについての基調講演会と、東部・南部地区によるモデル事業の概要報告会を総合福祉保健センターにおいて開催。約190名の方が参加されました。

社協の取り組み①

災害ボランティア基金の創設

阪神・淡路大震災、新潟県中越地震の教訓を生かし、いつ発生するかわからない大規模災害に備えるため、基金を創設しました。

この基金は、災害ボランティアセンター設置やボランティア活動に必要な資金・経費をより確実に確保することを目的としています。

皆様にこの基金の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い致します。

社協の取り組み②

地域支援あいセンターの設置

鎌ヶ谷市の地域福祉計画を受け、社会福祉協議会の地域福祉活動計画では、市内6地区に地

域支援あいセンターを設置することを目指しています。

地域支援あいセンターは、地域の住民が互いに協力する「地域支援あい活動」の拠点となることを目標としています。

このセンターは保健福祉に関する相談センター機能、情報センター機能、ボランティアセンター機能、コーデイネート機能などをもち、平成19年度本格稼働に向けて事業を進めていきます。

今回2地区をモデル地区とし、地域の特徴ある事業を中心に、東部地区社協・南部地区社協内に地域支援あいセンターを開設しました。



あなたの募金が あなたのまちで役立ちます

共同募金（歳末たすけあい）にご協力をお願いします！

この羽根が、あなたの気持ちを届けます。

www.akaihane.or.jp

10月1日～12月31日



皆様に支えられて共同募金は60年を迎えることができました。ありがとうございました。

<http://m.akaihane.or.jp>

12月1日～31日まで「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をテーマに、歳末たすけあい募金運動が始まります。

皆様からご協力いただいたこの募金は、地域で支援を必要とする人達のために配分されています。

昨年度は皆様から約430万円もの募金をいただくことができました。

今年度も皆様のあたたかい思いやりをお願いいたします。

共同募金のホームページでは募金状況や配分先などがご覧いただけます。

在宅福祉サービス事業

ふれあいサービス

協力会員募集

ふれあいサービスは、市内にお住まいの高齢者や心身に何らかの障がいのある方が日常生活でお困りのときに「利用会員」となり、地域のなかから参加した「協力会員」が家事援助などのサービスを有料で提供する会員制の相互扶助の在宅福祉サービスです（介護保険対象外のホームヘルプサービスです）。



▲救急救命講習（AED取り扱いの場面）

*主なサービス内容

家事援助サービス

- ・食事づくり、後片づけ
- ・洗濯、簡単な繕いもの
- ・買い物、使いの代行
- ・掃除、片づけなど

介助・その他のサービス

- ・食事の介助
- ・衣類の着替え介助
- ・入浴介助の補助
- ・身体の清拭
- ・通院、散歩の付き添い
- ・見守り、話し相手など

*協力会員の資格

・鎌ヶ谷市民で、心身ともに健康でこの事業を理解し、熱意をもってサービスの提供をしていただける方。

*サービス提供時間

・サービス時間は、基本的に月曜日から土曜日の午前9時から午後5時までの間。1回3時間以内です。



▲介護技術研修（在宅援助と接遇について）

*協力会員への配分金

・協力会員には、一ヶ月間のサービス提供時間分の配分金が支払われます（基本料金として1時間あたり700円）。

*協力会員のための研修

・ふれあいサービスでは、サービスを円滑に提供できるように年間を通じて協力会員のために、調理実習や介護技術などの研修会や定例会、協力会員同士の交流を深めるバス研修等を実施しています。

これからの研修予定

◎ハウスクリーニング講座
12月4日(月)10時から12時
総合福祉保健センター5階

◎調理実習

1月24日(水)10時から13時
総合福祉保健センター3階

協力会員の体験談の一部を紹介



★買物や食事のしたく、掃除など健康な私たちにとって、なんでもないことが、高齢者の方や障がいのある方にとって、とても大変なことであることが活動を通じて知りました。

★活動当初は、経験や知識不足のため、利用会員やそ

の家族の方に教えてもらいながら緊張した中での活動でしたが、利用会員から帰りに「次はいつ？」と待っていてもらえることが嬉しく、元気で活動できる源になっていきます。

★掃除をしても、きちんと片づけてしまっただめなんです。あったものは、元通りの場所に戻しておかないと。本人が希望するように心がけていくことが大切です。

★家族の出番を無くしてしまつのは良くないわけですから家族の協力の隙間を埋める形で、これからも係わっていききたいです。

★活動しているうちに時には慣れの恐ろしさを感じますが、心を引き締めて活動していきたいと思います。

★短い時間の中で家事援助のサービスを提供するだけでなく、心のふれあいを大切に、利用会員と接してきました。この気持ちを大切にこれからも活動を続けていきたいです。

★試行錯誤の連続ですが、利用会員宅を訪問するうちに、利用会員の方の笑顔や交わす言葉に元気をもらっている自分に気づきます。

このようにあたたかい「ふれあい」があり、新しい発見があったりするからこそ、活動が続けられるのだ

と意思です。
* 関心をお持ちの方は社会福祉協議会へご連絡下さい。

これからも我が家で暮らせる喜び！

長期生活支援資金の貸付

*利用できる方

一定の居住用不動産（マンションや借家を除く）を有し、将来的に住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯で、当該不動産を担保として生活資金の貸付を希望する方。

貸付限度額：1ヶ月30万円以内

貸付要件：申込者に配偶者または、配偶者の親が同居し（全員65歳以上）、居住地（土地のみ）の評価額が、1,000万円以上であること。

学ぶココロ応援します！

修学資金の貸付

*利用できる方

対象となる学校に在学または入学する方で、世帯の収入がおおむね市町村民税非課税程度の所得の少ない世帯で、他からの融資を受けることが困難な方。

*対象となる学校

学校教育法に規定されている高校、専修学校、大学など

貸付限度額：高 校 月 35,000円 以内

専修学校 月 60,000円 以内

大 学 月 65,000円 以内

貸付要件：連帯保証人が必要となります。

* 貸付の詳細については、社会福祉協議会までお問い合わせ下さい *

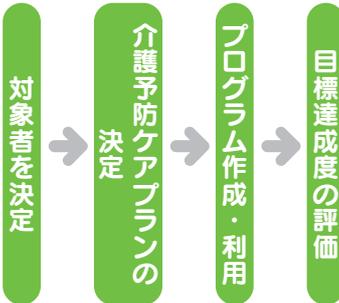
平成12年に始まった介護保険制度は、5年ごとに行われる見直しにより、今年4月から「介護予防」を重視した新しい制度になりました。これまでの「要介護認定を受けた人」に加えて、「介護保険の対象者にはならないが、生活機能が低下している虚弱高齢者」など、将来的に要介護状態となる危険性が高い人等に対し、出来る限りそうならないようにするため、地域支援事業による介護予防事業が行われます。その拠点として、鎌ケ谷市では、介護老人保健施設シルバーケア鎌ケ谷内に西部地域包括支援センターが設置されましたので紹介します。

地域包括センターのおもな業務内容

介護予防ケアマネジメント

介護予防の対象者に、介護予防ケアプランの策定、評価などを実施します。

- ①市の健診等で生活機能の低下がみられた人
- ②訪問活動等で生活機能の低下がみられた人
- ③地域の関係機関から連絡があった人
- ④要介護認定で非該当になった人
- ⑤本人、家族、地域住民から相談があった人



総合相談

介護保険外のサービスを含む、高齢者や家族に対する総合的な相談の窓口になります。

権利擁護業務

成年後見制度の活用促進や、高齢者に対する虐待の防止、早期発見等の権利擁護業務を行います。

ケアマネージャーへの支援

包括的・継続的なケアマネジメントが行われるよう、地域のケアマネージャーへの後方支援を行います。

地域包括支援センターには、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等といった専門職が配置されており、それぞれ専門分野をもっていますが、専門分野の仕事だけ行うのではなく、互いに連携をとりながら、「チーム」として介護、福祉、保健医療など、さまざまな面から地域で暮らす高齢者の生活を支援しています。



▲センター長の矢野さん、社会福祉士の明田川さん。



西部地域包括支援センター
住所／鎌ケ谷市初富125-1
シルバーケア鎌ケ谷内
電話／047(441)2007

善意の寄付 ありがとうございました

平成18年6月16日～平成18年10月15日

(敬称略・順不同)

名前	寄付先	金額・品名
家庭倫理の会鎌ケ谷市	社協	20,000円
富澤電吾(南初富)	社協	1,750円
松戸市農業協同組合 鎌ケ谷支店	社協	10,000円
エーエムピーエム鎌ケ谷初富駅前店	社協	9,713円
匿名	社協	1,000円
(株)茂野製麺	友愛ボランティア	そば・ひやむぎ・そばつゆ 100食
竹林庭	社協	50,000円
(株)ヤマシナ商事	社協	142,260円
(株)まごめ	社協	4,920円
(故)藤乗淳子(北中沢)	社協	100,000円
ほほえみカルチャークラブ	東部地区社協	16,207円
中華AU	社協	5,689円
匿名	社協	25,500円
華乃会	社協	20,000円
ビッグボスシバザキ	社協	220,994円



◆かがやふれあい冬まつり
平成18年12月9日(土)午前10時より午後2時まで、総合福祉保健センター16階にて開催。市内の障がい者団体のみなさんによる歌やダンスなどのステージ発表のほか、軽食や手作り品の販売もあります。ぜひ遊びに来てください。

◆第15回鎌ケ谷市社会福祉大会
平成19年2月9日(金)午後1時より3時30分まで、総合福祉保健センター16階大会議室にて開催。式典及び講演を予定しています。

お知らせ

在宅介護者のつらさ

在宅で要介護状態の高齢者等を介護している方を対象に、同じ悩みや経験を持つ方と交流する場として毎月1回開催しています。

平成18年度今後の日程

- 12月18日(月)クリスマス会 総合福祉保健センター16階 大会議室
- 1月23日(火)新年交流会 総合福祉保健センター16階 大会議室
- 2月21日(水)折り紙細工教室 総合福祉保健センター15階 団体活動室
- 3月16日(金)映画鑑賞会 総合福祉保健センター16階 大会議室

生涯学習フェスタ2006



財団法人モラロジー研究所主催の「生涯学習フェスタ2006」が10月1日(日)柏市の廣池学園にて開催されました。ボランティア情報と展示コーナーに、鎌ヶ谷市ボランティアセンターとボランティアグループたんぽぽが参加しました。

ボランティアセンター

通信

総合福祉保健センター5F
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日：午前9時～午後4時
第2・4土曜日：午後1時～午後4時

これからの予定

- 1月29日(月)
講演会「いつもステキに輝いて」
～生き生き楽しく生きるために～
- 3月20日(火)
個人ボランティア
研修会



ボランティアサークル たんぽぽ 宮野 郁子

手作り玩具の展示、遊びコーナー、体験コーナーに参加しました。

会が発足して20年の間に会員が心を込めて作りあげた玩具を展示し、来場者手作り品のあたたかさを感じてもらいました。体験コーナーでは色紙三枚で作る独楽作りを、体験していただきました。親子と一緒に作った方や、お友達と仲良く好きな色の独楽を作った方など、皆さんとても喜んでくれ、沢山の笑顔や感謝の言葉をいただきました。これからも会員が力を合わせて、皆さんに喜んでもらえる手作り品を作ろうと思います。

ボランティアで広げよう新しい世界

平成18年度ジュニアボランティア体験学習を終えて

夏休み期間を利用して、平成18年度ジュニアボランティア体験学習を実施しました。小6から高校生までの93名が参加し、手話や点字を学んだり、福祉施設でのボランティア活動を体験しました。

体験者より

中1 松下 歩未

シルバーケア鎌ヶ谷での体験学習に、去年に引き続き今年も参加しました。利用者のおばあさんに、「若いのだから頑張って」と言われ、最初は「若いからって、何で頑張らないといけないんだろ」と思いました。しかし、その後すぐにわかりました。一人のおばあさんが椅子から立ち上がったときのことです。本当に辛そうにゆっくりと立ち上がるのです。ぎゅっと何か締めつけられる様な気持ちになりました。帰りの時間になり、最初にお話ししてくれた方に声をかけると、私の手の上に手をおき、「ありがとう」と言ってく

れました。その一言であたたかい気持ちがフワッと広がりました。たくさんの方を教えていただき、ありがとうございました。



受け入れ施設より

介護老人保健施設
シルバーケア鎌ヶ谷

施設長 三枝守法

シルバーケア鎌ヶ谷は、介護が必要な高齢者の方を受け入れている施設です。入所されている方は、家族の面会を楽しみにしていますが、家族の都合で面会に來られない方や家族のいない方などには、普段は職員が家族代わりに接しています。そのような時、ほんの数日でも孫やひ孫のような学生さん達が、「こんにちは」と元気よく接してくれただけで、普段なかなか笑顔の見られない方でも、つい笑顔がこぼれているのを見ると、学生さんだからこそできる事もあるのだなとあらためて感心させられることがあります。

毎年ジュニアボランティアを受け入れています。まだまだ高齢者の介護をしたいという学生は少ないようです。ボランティア活動を通じて多くの学生が介護について体験し、すばらしい仕事と想っていただければ幸いです。また来年も楽しみにしています。

お知らせ

●ボランティア募集

・視覚障がい者のプール介助(月1〜2回程度) 女性希望

・視覚障がい者のダンスのパートナー(第1・第3木曜日、10時〜12時) 男性希望

●集めています

ボランティアグループや施設で利用します
・書き損じのハガキ
・タオル(新しいもの)
・ノートパソコン
(ウィンドウズ98以上)

友愛ボランティアより ご協力のお礼と報告

第29回友愛ボランティアチャリティーバザーが10月7日(日)三橋記念館前にて盛況のうちに終了しました。寄付と献品の収益990,947円は一人暮らしの高齢者などへの昼の弁当作りの活動資金として役立てます。ご協力ありがとうございました。

